

まくせのやしろ  
万九千社  
たちむしじんじや  
立虫神社

社報



# 神戸の郷

第六五号 令和元年夏

「発行」七月吉日 代宮家（錦田）

暑中お見舞い申し上げます。

平素は、お宮の事にご理解とご協力を賜りありがとうございます。

去る五月一日に、天皇陛下の御代替りがなされ、元号は令和と改まりました。

日本中に慶賀の気持ちがあふれ、清新な夏の涼風を感じる今日この頃です。

夏本番を迎え、暑さ厳しくなる折です、皆様お健やかな日々をお過ごし下さいませ。  
宮司謹白

## 今季の祭

立虫神社

# 夏祭り

恒例の夏祭りが賑やかに執り行われます。

このお祭りは、稲をはじめとする農作物が日照や風水害、虫害にあうことなく、恙なく秋の収穫を迎えることができ、人々が伝染病や暑さによる病気や怪我にあうことなく健やかに穂やかな日々を暮らせるように、そしてその力で諸産業が益々順調に発展するようにと、氏神さまにお祈りするお祭りです。



夜店、神楽、カラオケなど、楽しい催し物もたくさんあります。皆様揃ってお参り下さい。

日時

七月二十八日（日）

一、本殿祭  
午後三時より齋行

一、撰末社祭  
午後五時より齋行

本殿祭、末社祭が夏祭りの中心です。御神前にお供え物をして氏神様をおもてなしし、宮司が祝詞を奏上します。

本殿祭は、氏子を代表して、総代の皆様に昇殿してもらいます。

末社祭は、境内を取り囲む本社ゆかりの四社を時計回りにそれぞれお祭りします。

### 重要なお知らせとお願い

確定ではありませんが、三笠宮家の彬子女王殿下が総裁をお務めの一般社団法人、心游舎ご一行が、当社の夏祭当日の本殿祭に、出雲大社

宮司様ほかと御参拝の予定です。

全国から募集した親子約10組が、出雲の神社や神話の舞台を旅する「出雲サマーキッズキャンプ」の一環として来訪されます。

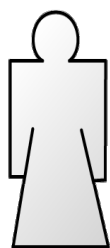
心温かくお迎えし、安らかなお気持ちで御参拝がかないますよう、地域関係者各位の格別の御理解と御協力をよろしくお願い申し上げます。  
※末社当番の皆様は、五時から祭典できますよう準備をお願いします。あわせまして、各社のお護り、氏子さんへの御神酒授与など、一夜のおもてなしをよろしく願います。  
※なお、当日は、午後2時40分～午後4時の間は、祭典、御来賓の都合上、準備作業はお控え下さい。

## 一、大祓

この日は、一ヶ月遅れの夏越しの大祓（本来六月三十日）も行います。

人形（ひとがた）に、半年のツミやケガレをうつしやり、神前に大祓詞を奏上して、それらを祓い去り、夏以降の無病息災、防魔鎮魂を祈念します。

※人形は、既に御家庭（氏子家当金納入者の各戸）へお配りしています。この紙で、身体を撫でこすり、息を吹きかけたうえ、氏名、年齢、性別を書いて、拜殿の箱にお納め下さい。のちにお炊き上げて祓い去ります。



## 催し物

午後六時より

神和会千神会協賛

### 一、小学生の合唱合奏

子供たちが元気よく奉納します。

### 二、出雲神代神楽奉納

当社社中が、勇壮に舞い奏でます。

### 三、余興、抽選会

今年は何かな？お楽しみに。

## 四、大文字

子供たちによる絵や習字の奉納展示です。可愛らしい作品に神様も目を細めていらしゃることでしょう。

《あとがき》▼立虫神社社殿が新しくなりました。これも神様、ご先祖様、皆様のお蔭です。▼宮司としてそのご恩に報いるため、去る四月、境内廻りに石畳を敷きました。▼神立の湯原稔様には特製スロープを奉納してもらいました。▼これでご高齢の方や車いすの方もお参りしやすくなりました。

御礼を兼ねましてご報告申し上げます。  
(宮司)

